

第27回区民公開講演会 質問票に対する回答

質 問		回 答
1	がんを予防するにはどうしたら良いか？ 食事や生活をどのようにしたらいいのか具体的に知りたい。 サプリを併用するのはよいのか。(認知症予防や頭のゴミを取る、炭をサプリで飲む等)	国立がん研究センターをはじめとした研究グループでは、がんの予防について「たばこ」「お酒」「食生活」「身体活動」「体重」の5つの生活習慣に「感染」を加えた6つの要因を取り上げ、がんの予防法を定めています。 詳しくは、国立がん研究センターがん情報サービスの『科学的根拠に基づくがん予防 がんになるリスクを減らすために』をご覧ください。 インターネットの利用環境がない場合は、当院がん相談支援センターに冊子がございます。 「国立がん研究センターがん情報サービス」 https://ganjoho.jp/public/pre_scr/cause_prevention/evidence_based.html
2	色々ながんがありますが、それぞれの臓器を調べるのは大変なので、尿や血液を調べることで全身すべての「がん」を発見することはできないのか？(がんが発生した時点でステージ1くらいの段階で)	現時点でがんを網羅的に尿や血液で検出することは難しいのが現状です。 ご負担に感じられるかもしれませんが、年を重ねることでのがんの罹患率が上昇します。 早期発見のために定期的な検診をお勧めします。
3	がんの種類によって、なぜ5年生存率に極端な違いがあるのか？ 例えば、膵臓がんと前立腺がん	がんの種類によって進行速度が早いがんや遅いがん、治療が効きやすいがんや効きにくいがんなど性質に違いがあります。 個人差はありますが、前立腺がんは比較的進行がゆるやかながんと言われており、5年では治療効果や予後进行评估するには不十分で、長期的なフォローアップが必要とされています。

※個人的な内容や個人を特定するようなご質問については、回答を控えさせていただいております。